

平成27年度 事務事業評価(議会)  
(平成26年度決算)

分科会評価結果

分科会名	経済分科会				整理番号	経済-3		
事務事業名	アートを活かしたまちづくり事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、平成25年度から職員提案（アントレプレナーシップ事業）により始めた取り組みであり、世界中で他に例のないトイレを舞台にしたアートフェスティバル「おおいたトイレナーレ2015」を開催することにより、まちの魅力を増幅させ、にぎわいの創出や回遊性の向上を図る中心市街地活性化策の一つとして取り組んでいるものである。

しかしながら、現存するアート作品の今後の維持費等の課題もあるため、一旦事業内容を見直し、これまでとは違った新たな方向性を探る必要もあるが、アートを活かしたまちづくりを推進するという観点からの本事業は、中心市街地の活性化に大きく寄与すると考えられることから、継続とした。

なお、本事業は今年度が実施期間の最終年度であり、今年11月に開催される職員ベンチャー事業最終報告会で次年度以降の事業の方向性が決定されることとなるが、これまで多額の費用を要した取り組みであることから、今後は、さまざまな関係者の意見を踏まえ、慎重な議論を行うべきである。